

Project No.20251015

第151回 銀行業務研修・基礎コース

第16回 融資システムコース

(関係部門へご回覧下さい)

金融DX時代における 融資システムの概要と銀行勘定系システムの未来 (オンライン同時配信)

今、金融機関はかつてない変革期を迎えています。デジタル技術の進化は融資業務を根本から問い直し、非競争領域とされてきた基幹システムにもDXの波が押し寄せています。特に、競争優位の源泉として融資機能を再構築する動きは、業界全体の大きなトレンドです。

本コースでは、激変する金融市場において、融資システムがどのように変革し、新たな価値を創造できるかに焦点を当てます。融資業務の基礎から、デジタル技術を駆使した最新事例、そして来るべき次世代金融プラットフォーム「BaaS」までを網羅。さらに、変革期を迎える銀行勘定系システムの現状、課題、そして未来への展望についても深く掘り下げ、金融DX時代を勝ち抜くためのシステム戦略を理解いただきます。

開催日：2025年11月13日(木)・14日(金) 1. 5日間

会場：第2ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講師：

株式会社 ebs エグゼクティブフェロー 清水 亨 氏

主催：日本金融通信社

<https://bunkup.nikken.co.jp/>

※上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援 一般社団法人全国地方銀行協会
一般社団法人第二地方銀行協会
一般社団法人全国信用金庫協会
一般社団法人全国信用組合中央協会

☆研修のねらい

金融機関の根幹を支える融資業務は、テクノロジーの進化によりその管理手法と戦略が大きく変容しています。本セミナーでは、このダイナミックな変化を捉え、融資システムの全体像と本質を多角的な視点から深掘りします。

デジタル技術の導入による業務効率化、リスク管理強化、顧客利便性向上といった具体的な課題解決を見据え、システムと業務の両面から融資システムの「あるべき姿」を探求。オープン系システムやクラウドへの移行、オンラインレンディングの進化、そして未来の金融サービスを形作る BaaS の概念まで、網羅的かつ体系的に理解を深めます。さらに、変革期を迎える銀行勘定系システムの現状、課題、展望についても深く掘り下げ、直面する課題を整理し、今後の方向性を検討することを目指します。

☆研修のテーマ

本セミナーでは、以下の主要テーマを通じて、金融 DX 時代における融資システム及び勘定系システムの考察を深めます。

1. 勘定系・融資システムの全体像と機能: 銀行システムにおける融資の役割、勘定系機能、主要商品の機能概要、およびライフサイクル管理を解説します。
2. 融資周辺システムの役割と活用: 個人ローン審査から延滞管理まで、与信・リスク管理に貢献する周辺システムの機能と活用法を詳解します。
3. 多様化するコーポレートファイナンスビジネス: 法人融資のプロセス、ABL、シンジケートローンなど、最新かつ多様な資金調達手法の概要をご紹介します。
4. オンラインレンディングの現状と戦略: 従来の融資との比較、市場動向、システム構築のポイント、課題、および今後の展望について考察します。
5. BaaS (Banking as a Service) が拓く未来: BaaS の概念、テクノロジー、企業・銀行・ユーザーのメリット、国内外の事例と将来動向を展望します。
6. 融資・勘定系システムの将来戦略: システム共同化、メインフレームからクラウドへの移行、API 活用、および更改・改修の方向性について解説します

☆研修の対象

金融機関のシステム部門やシステム関連会社で、融資業務の経験がない方、または融資業務システムの企画・開発・運用に新たに携わるメーカー・ベンダー社員の方々におすすめです。

また、金融機関を主要顧客とする企業の営業担当者や SE の方、そして「銀行業務研修・基礎コース」を修了された方。

☆開催要綱

日 程: 2025年11月13日(木)・14日(金) 1. 5日間

時 間: 1日目 13:30~16:30 (13:00受付開始)

2日目 10:00~16:00 (9:30受付開始) (2日目の昼食はご用意いたします)

講 師: 清水 亨 氏 (株式会社 ebs エグゼクティブフェロー)

会 場: 第2ニッキンホール (東京・市ヶ谷)

受講料: ・デジタル金融研究会会員 53,900円 (本体価格49,000円)

・BUNKUP会員 56,100円 (本体価格51,000円)

・後援協会会員 57,200円 (本体価格52,000円)

・一般 60,500円 (本体価格55,000円)

定 員: 30名 (最少開催人員10名)

※講師のご紹介

清水 亨 氏 (株式会社 ebs エグゼクティブフェロー)

信用金庫システム部門等を経て、2002年東京スター銀行に入行。システム開発・企画部門で、融資審査システムをはじめ、多くの融資関連システムの導入を主導。2012年には勘定系システムの大規模更改プロジェクトを立ち上げ、共通業務、融資業務、情報系システムの責任者としてプロジェクトを牽引。2015年、富士通製メインフレームとオープン系第二勘定系システムを、NECの『BankingWeb21』へ統合・稼働させる。また、複数のM&A案件でITデューデリジェンスを遂行し、事業統合におけるIT戦略を支援。2019年株式会社ebsに入社。2025年3月まで取締役を務め、現在はエグゼクティブフェローとして、金融機関や金融ビジネス新規参入企業に対し、専門性の高いコンサルティングを提供している。

融資システムの概要と銀行勘定系システムの未来

カリキュラム

<p>1日目 11月13日(木) 13:30~16:30 (13:00 受付開始)</p>	<p>2日目 11月14日(金) 10:00~16:00 (9:30 受付開始)</p>
<p>I. 勘定系および融資システムの概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 銀行システムの全体像 2. 勘定系システムの機能概要 3. 融資共通 4. 証書貸付 5. カードローン <p>II. 融資周辺システム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個人ローン審査システム 2. 融資支援システム 3. 不動産担保評価・管理システム 4. 財務情報管理システム 5. 内部格付制度 6. 格付・自己査定システム 7. 延滞管理システム <p>III. コーポレートファイナンスビジネス</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 業務プロセスと関連システム 2. 一般事業資金融資・事業性評価融資 3. 協会融資(マル保) 4. ビジネスローン(無担保・無保証) 5. 売掛金債権担保融資(ABL) 6. 金利デリバ内包型上限金利付ローン 7. シンジケートローン 8. コミットメントライン契約 9. 不動産ノンリコースローン 10. DIPファイナンス、外貨融資など 	<p>IV. オンラインレンディングの最前線と展望</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オンラインレンディングと従来融資 2. オンラインレンディングの現状 3. 借り手と貸し手のメリット 4. オンラインレンディングを実現するためのシステム構築 5. 課題と今後の展望 <p>V. B a a Sが変えるビジネスと未来</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. B a a Sとは何か 2. B a a Sが求められる背景 3. B a a Sを支えるテクノロジー 4. B a a Sを利用するメリット 5. 国内の事例 6. B a a Sが抱える主な課題 7. B a a Sの今後の展望 <p>VI. 変革期を迎える銀行勘定系システムの現状、課題、展望</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 勘定系システムの現状 2. 勘定系システムが抱える課題 3. 勘定系システムの今後の在り方 4. 今後の勘定系システムが銀行経営に与える影響 <p>※2日目の昼食はこちらで用意いたします。</p>

15

第151回 銀行業務研修・基礎コース

第16回融資システムコース「融資システムの概要と銀行勘定系システムの未来」

ホームページ用受講申込書（2025年11月13日～14日開講 1.5日間）

貴社名

所在地 〒

TEL

FAX

Eメール

オンライン受講（ ）

受付番号	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

☆一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

受講料 A：D研究会員価格 53,900円（本体価格49,000円）
 B：BUNKUP会員価格 56,100円（本体価格51,000円）
 C：後援団体会員価格 57,200円（本体価格52,000円）
 D：一般価格 60,500円（本体価格55,000円）

お問い合わせは、

株式会社 日本金融通信社

TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

e-mail k-info@nikkin.co.jp

注：振込先銀行

みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042（名義）株式会社日本金融通信社

振込予定日（できるだけご記入ください） 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁（枝番数字）を付記してください。
振込手数料は貴機関でご負担をお願いします。
- ④開催日、6日以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。
- ⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。
- ⑦オンライン受講の場合は、一人が1IDとなります。